

秋田大学未来研究統括機構 臨床研究支援オフィス 教員公募

件名	秋田大学未来研究統括機構臨床研究支援オフィス教員公募
求人内容	<p>臨床研究支援オフィスでは、秋田大学内における GCP 治験や特定臨床研究、その他臨床研究の活性化及び支援、誘致を積極的に進めています。今回募集する教員には、治験・臨床研究等の管理業務、臨床研究の質の確保、倫理委員会支援、学術研究活動などに従事していただきます。治験・臨床研究の推進は大学病院の最も重要なミッションの一つであり、当該業務に関心があり、意欲的に取り組んでいただける方の応募をお待ちしています。</p> <p>業務内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ GCP 治験や臨床研究実施のための調整業務 ・ 倫理委員会等の事前審査・プロトコル作成支援・モニタリング業務等 ・ データサイエンスや臨床研究等に関連する学術研究活動 ・ その他臨床試験に関する業務 <p>[勤務地住所等] 〒010-8543 秋田市本道一丁目1-1</p> <p>[募集する職名・人員] 助教・1名</p> <p>[採用予定日] 令和8年4月1日(予定) ※選考の進捗によって変更の可能性があります。 ※応相談</p>
勤務形態	<p>常勤(任期付) 任期：令和8年4月1日～令和13年3月31日 ※再任可。</p>
応募資格	<p>次の(1)～(5)に該当する方。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 新薬・新規医療機器の治験、臨床研究に関心のある方 (2) 博士の学位を有する方、または博士の学位を有する者と同等の研究業績を有する方 (3) 研究、教育、啓発活動などオフィス業務に積極的に取り組める方 (4) 協調性があり、他のスタッフと協働して業務に取り組める方 (5) 臨床研究支援にかかわる業務未経験者でも、意欲的な方
待遇	<p>給与、勤務時間・休暇、保険等：国立大学法人秋田大学職員就業規則による。</p> <p>[給与] 年俸制(本学支給基準に基づき支給します)</p> <p>[勤務時間] 専門業務型裁量労働制(みなし労働1日7時間45分)</p> <p>[休日] 土・日曜日、祝日及び年末年始(12月29日～1月3日)</p> <p>[社会保険等] 文部科学省共済組合及び労働保険に加入</p>

<p>応募・選考・結果通知・連絡先</p>	<p>[提出書類]</p> <p>(全てA4判縦とし、横書き)</p> <p>(1) 履歴書：写真を貼付し、電子メールアドレスも記入願います。</p> <p>(2) 研究業績概要：1,000字程度。</p> <p>(3) 研究業績一覧：英語原著論文（査読の有るもののみ記載して下さい。コレスポンディングオーサーとなっている論文には*印を付けて下さい。主要論文1編に○印を付け、その別刷り（コピー可）を添付して下さい。）、総説（英語・日本語）、著書（英語・日本語）、国内・国際学会招待講演、特許、受賞、及びその他の項目（学会等の役員活動歴を含む）があれば、分類して記載して下さい。</p> <p>(4) 各種研究費採択状況：科研費の種目または財団名、課題名、代表者・分担者の区分、応募者への配分額を明記して下さい。</p> <p>(5) 教育実績概要</p> <p>(6) 今後の教育・研究に関する抱負：1,000字程度。</p> <p>(7) 応募者を照会できる方2名：氏名、所属、職位、連絡先を記載して下さい。</p>
	<p>[提出期限]</p> <p>令和7年10月17日（金）17：00（必着）</p> <p>[提出書類送付先]</p> <p>秋田大学ライフサイエンス振興課 〒010-8543 秋田県秋田市本道一丁目1-1</p> <p>※郵送の場合は、封筒に「臨床研究支援オフィス教員応募書類在中」と朱書きのうえ、簡易書留等の発送事実が確認できる方法で送付してください。なお、応募書類は原則として返却いたしません。また、応募書類記載の個人情報は本選考以外の目的で使用することはありません。</p> <p>[選考方法]</p> <p>書類審査に合格した方に面接審査を実施します（令和7年11月頃予定）。面接実施日時等は書類審査合格者に通知します。なお、面接はWebでも可能です。秋田に来られる場合には、係る旅費、宿泊費等は応募者の負担とします。最終的な選考結果は、本人宛に郵送にて通知いたします。</p> <p>[問い合わせ先]</p> <p>秋田大学附属病院臨床研究支援オフィス オフィス長 三島 和夫 Tel：018（884）6122（直通） E-mail：mishima@med.akita-u.ac.jp</p>

<p>備 考</p>	<p>本学では、ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョン及び男女共同参画を推進しており、女性教員の積極的な登用を行うとともに、業績等（研究業績、教育業績、社会的貢献ほか）及び人物の評価において同等と認められた場合は女性を積極的に採用します。ただし、これは性別のみで優先的に採用することを認めるものではありません。</p> <p>また、本学では新規採用の女性教員（常勤）に研究費を支援する「スタートアップ研究費支援」や、女性教員が出産・育児等と研究活動を両立できるように研究支援員を配置する「研究支援員制度」を実施しているほか、秋田県内の高等教育機関等で構成する「女性研究者支援コンソーシアムあきた」において、各機関の女性研究者の優れた成果・取組を顕彰する制度を創設しています。</p> <p>本学の「ダイバーシティ推進男女共同参画の取組み」について詳しくは、</p> <p>https://www.akita-u.ac.jp/honbu/danjyo/index.html （ダイバーシティ推進の取組み）</p> <p>https://www.akita-u.ac.jp/coloconi/ （ダイバー推進室コロコニ）をご覧ください。</p> <p>=====</p> <p>秋田大学は、「子育てサポート企業」に認定され、次世代認定マーク「くるみん」を取得しています。</p> <p>=====</p>
<p>Web 応募</p>	<p>不 可</p>